

第2期 活動報告書 | 一般財団法人 UNITED SPORTS FOUNDATION



一般財団法人 ユナイテッド・スポーツ・ファウンデーション

〒101-0054 東京都千代田区神田錦町 3-20 TEL : 03-6854-0001
E-MAIL : info@unitedsportsfoundation.org URL : www.unitedsportsfoundation.org

第2期 活動総括 (2012年4月~2013年3月)

活動実績

■活動回数:

494回

累計 624回

■延べ参加人数:

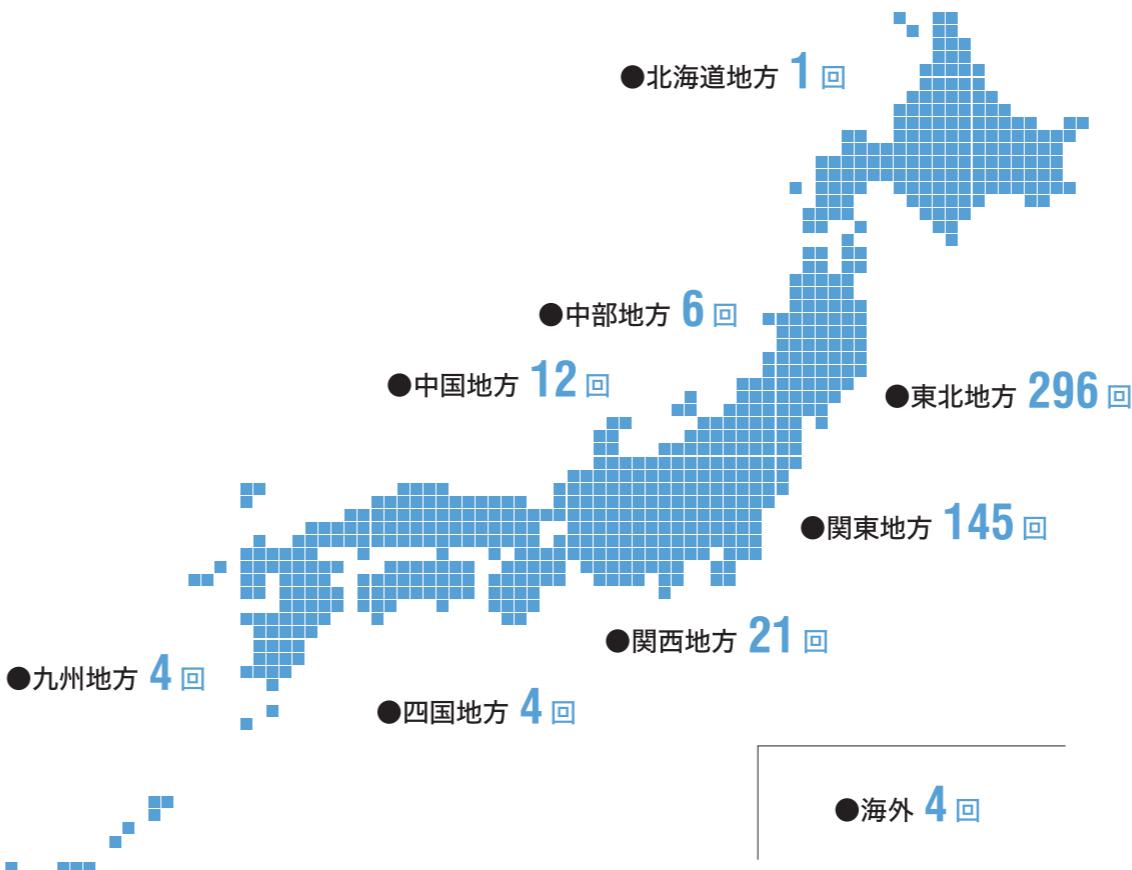
155,067名

累計 229,262名

内KidsPark利用者:

43,879名

累計 71,004名



事業別活動実績

① 被災地復興支援事業

被災地域の子どもたちに対し、プロスポーツに触れる機会を設け、夢と感動を与えるとともに、各競技への参加意識の醸成やスポーツに対する興味関心を持たせるイベントを企画、実行いたします。

事業別活動実績: **54回 107,192名**

- 小錦×USFキッズ相撲ツアー
 - UNITED SPORTS FOUNDATIONフットボールツアー
 - NBA Care's BASKETBALL CLINIC in 塩竈
 - Canada&Quebec Festival in 石巻
 - 復興支援バレー ボール教室&エキシビションマッチ
 - 中西哲生サッカー教室(@相馬)
 - 海の学校 in Miyagi夏祭り
 - NPBベースボールフェスタin福島
 - クリスタル・ケイ サマーフェスティバル
 - バルセロナ Smile プロジェクト 2012
 - PARACUP仙台
 - スポーツ＆ミュージックフェスティバル 2012@ゼビオアリーナ仙台
 - 猪苗代湖ハーフマラソン
 - 「子供達に笑顔を!」プロジェクト@気仙沼
 - Power of Sports in東北
 - 「子どもに夢を!」プロジェクト
- ……他

② 地域スポーツ普及振興事業

スポーツの普及、振興、機会拡大などを目的として、学校や地域のスポーツクラブなどに対し、boksプログラムの提供や各種スポーツ教室などを開催していきます。

事業別活動実績:

391回 31,787名

boksプログラム

●青森県	2回	●群馬県	31回
●岩手県	2回	●東京都	16回
●宮城県	25回	●神奈川県	33回
●福島県	211回	●愛知県	1回
●栃木県	43回	●山口県	8回

- FIGURE SKATING CLINIC FOR KIDS
- USF Sports Camp
- ……他

■エリア別活動実績

北海道地方:	1回	138名
東北地方:	296回	110,906名
関東地方:	145回	34,971名
中部地方:	6回	1,211名
関西地方:	22回	4,623名
中国地方:	12回	784名
四国地方:	4回	544名
九州地方:	4回	836名
海外:	4回	1,054名

③ スポーツ普及振興に対する助成

社会貢献活動として、地域の子どもたちに対するスポーツ教室を開催している団体やスポーツ普及振興活動を目的としたイベントに対し助成を行います。

事業別活動実績:

49回 16,088名

- アイスホッケー キャンプ in 名古屋
- BASKETBALL WITHOUT BORDERS ASIA 2012
- 海の学校「洋之助ファンフェスタ」
- JBAバスケットボールフェスティバル
- 越谷レイクタウンランニング
- 第2回東北小学生女子野球交流会
- 立命館大学スポーツ健康科学部と学術交流協定締結
- ……他

被災地復興支援事業

■UNITED SPORTS FOUNDATION KIDS PARK supported by Super Sports Xebio

放射能問題等により屋外での活動を制限された福島市の子どもたちに対し、福島県に本社のあるゼビオ株式会社の協力のもと、子どもたちが自由に体を動かせる遊び場提供のため、室内運動施設を運営しております。

同施設では、協力団体・企業のご支援で、boksプログラムの定期的な開催やスポーツ教室等を活用し、子どもたちの心身育成に貢献しています。

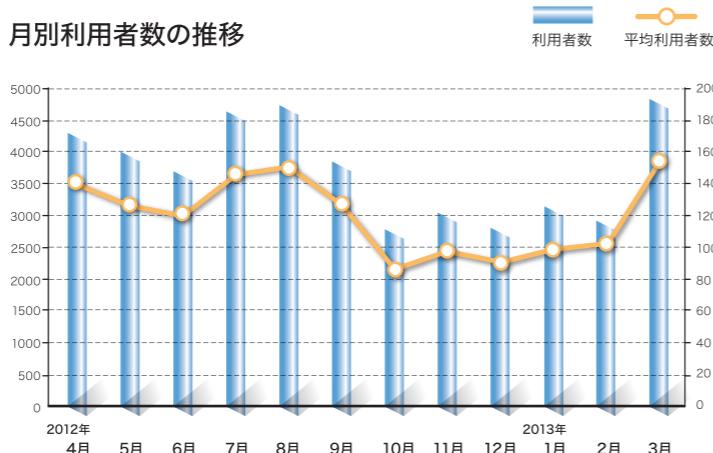
期間利用者数：

43,879名

(2012年4月1日～2013年3月31日)



月別利用者数の推移



■UNITED SPORTS FOUNDATION フットボールツアー PUMA DAY

参加人数：94名

協力団体等：川崎フロンターレ、プーマジャパン(株)、ゼビオ(株)

川崎フロンターレ、プーマジャパンのご協力のもと、福島県のサッカーチームをJリーグ観戦やサッカー教室に招待しました。「PUMA EXCITE MATCH」では会場が一体となり大いに盛り上りました。翌日は、プロ選手が試合をした同じピッチに立って、サッカー教室が行われ、実際のプロコーチの指導のもと元気に練習に励みました。さらに、昨年開館したばかりの川崎市の人気スポット「藤子・F・不二雄ミュージアム」を見学し、その夢と不思議と遊びゴコロある世界観を楽しみました。



■小錦×USFキッズ相撲ツアー

参加人数：35名

元大関の小錦さんとともに、福島県相馬市立飯豊小学校の子どもたち35名を大相撲観戦に招待しました。子どもたちは本場の相撲の試合を観戦し、さらに観戦後には現役の力士に会うことができました。このツアーでは、江戸東京博物館の見学やちゃんこ鍋体験など、小錦さんをはじめとする力士と一緒に巡ることができました。子どもたちは国境を越えて活躍する外国人選手とも触れ合い、国技への親しみをより深いものとすることができました。



■NBA Care's BASKETBALL CLINIC in 塩竈

参加人数：328名

協力団体等：アメリカ大使館、NBA、(公財)日本バスケットボール協会 …他

元NBA選手の田臥勇太氏の他、元NBA選手でNBAグローバル・アンバサダーを務めるディケンベ・ムトンボ氏、現役NBA選手のコーリー・ブリュワース氏、ウラジミール・ラドマノビッチ氏が来日し、未だ被災の爪痕が色濃く残る七ヶ浜町菖蒲田海岸を視察しました。その後、宮城県塩竈市立第三中学校でバスケットボールを通じ、東日本大震災で被害を受けた子どもたちに向けて勇気やスポーツの楽しさを伝えました。

子どもたちは身長2メートルを超えるNBA選手たちと直接触れ合い、笑顔でバスケットボールを楽しんでいました。



被災地復興支援事業



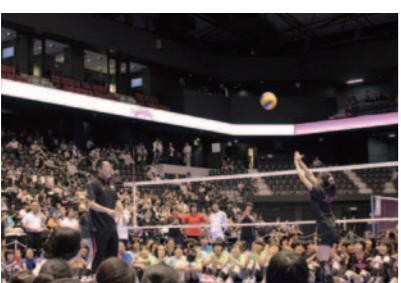
■バルセロナSmileプロジェクト2012

参加人数:18名

協力団体等:在バルセロナ日本国総領事館、オランジーナ・シュウェップス・グループ、NPO Team Fight Japan、(一社)プロジェクト結コンソーシアム …他

子どもたちが夢見るスポーツの世界と協力し、被災した子どもの心の成長を支援することを目的とした活動「バルセロナSmileプロジェクト2012」がバルセロナSmileプロジェクト実行委員会主催で開催されました。

東日本大震災にて被災した児童18名(宮城県石巻市渡波サッカースポーツ少年団所属)を8月に無償でバルセロナに招待し、FCバルセロナの試合観戦、現地サッカーチームとのサッカー交流などを実施しました。



■Sports&Musicフェスティバル 2012@ゼビオアリーナ仙台

参加人数:33,934名

協力団体等:(公財)日本バレーボール協会、ガッタスブリリヤンチス、湘南ペルマーレ、仙台ベルフィーユ、日テレベレーザ、アディダスジャパン株、コニカミノルタホールディングス株、ゼビオ株 …他

最新鋭のアリーナで子どもたちに「夢」や「希望」さらには「感動」を考えたいと考え、サッカー、バスケットボール、バレー、ボルのクリニック、バレー、ボルエキシビションマッチを主催したほか、ゲストのスポーツ選手達と一緒にマルチスポーツ広場にてboks体験会を実施し、参加した子どもたちの笑顔と歓喜に満ちた4日間となりました。



■UNITED SPORTS FOUNDATION PRESENTS 「Power of Sports in 東北」“スポーツの力でニッポンを元気に”

参加人数:約600名 主催:東京都 共催:一般社団法人日本アスリート会議

協力団体等:JOC、福島県、仙台市、岩手県教育委員会、宮城県教育委員会、

(公財)岩手県体育協会、(公財)東京都体育協会、(公財)宮城県体育協会、

(公財)福島県体育協会、(公財)東京都障害者スポーツ協会

スポーツの素晴らしさを伝えることで、様々な苦難を乗り越える強い心や、仲間との新しい交流が広がることを願って、子どもたちがトップアスリートと触れ合う機会を提供できるこのイベントに協力いたしました。被災3県(岩手県・宮城県・福島県)から招待された子どもたちが、トップアスリートと一緒に「オリンピック・パラリンピック選手によるデモンストレーション&トークショー」「ふれあい運動会」「大抽選会」など、盛りだくさんのコンテンツに参加し、楽しい時間を過ごしていただきました。



■子どもに夢を サッカー教室&交流会

回数:教室5回、交流会1回 参加人数:351名

協力団体等:アディダスジャパン株、ゼビオ株

東北の子どもたちにサッカーを通じて「Dream」をあたえる事を目的とした「Dream for KIDS」を岩手県盛岡市、福島県福島市、宮城県石巻市、宮城県名取市、宮城県仙台市で開催しました。

活動の集大成として最後に行なったサッカー交流会では、今までのサッカー教室に参加した子どもたちが集まり、サッカーを通して交流を深めました。福島県福島市より17名、宮城県石巻市より20名、宮城県仙台市より21名が参加しました。初めて会った子どもたちがひとつのチームとしてゴールを目指していました。この交流会により、地域や学年を超えたサッカーの輪が拡がりました。



地域スポーツ普及振興事業



■ジョン・J・レイティ博士

医学博士、ハーバード大学医学部臨床精神医学准教授

カナダアルバータ州のウェルネス（健康）アドバイザー、アメリカ、カリフォニア州、体育とスポーツ分野の知事諮問委員会、アメリカ本社、リーボック社の Active Kids 大使、アメリカ、ユタ州、ウェルネス（健康）スペシャル・アドバイザー、台湾、馬英九総統と台湾をスポーツ島にする活動など、スポーツ関連の活動も精力的に取り組んでいる。日本での著書も多数。



静かに座っている時の脳



20分ウォーキングした後の脳

運動前後の脳の動きを比較すると、運動後の脳の方が活発に機能することがわかっている。また、スポーツをしている子は、していない子に比べて算数や国語の成績が20%高い傾向にあり、また1967年から2006年にかけて実施された11の研究から、定期的な運動と学業の向上には関連性があるということが立証されている。

地域スポーツ普及振興事業



■USF Sports Camp

参加人数: 73名

後援: 宮城県、宮城県教育委員会

協力団体等: 仙台リゾート&スポーツ専門学校、モンタナリゾート岩沼、(公財) 日本バドミントン協会、宮城県バドミントン協会、岩沼市バレーボール協会、岩沼南バレーボールスポーツ少年団、岩沼市ミニバス連盟、(公財) 日本フラッグフットボール協会、仙台ベルフィーユ、オービックシーガルズ、フリープレイズ、(株)ミカサ

日本のトップレベルの選手や指導者などの講師陣の指導の下で様々なスポーツを体験し、様々なアクティビティを通して、子どもたちの健全な心身育成を図り、スポーツの楽しさを再発見することを目的とした「USF Sports Camp」を開催しました。

公募により集まった小学5・6年生を対象に行なったキャンプ。当日、初めて会った子どもたちを4つのグループに分け、多くのクリニックやアクティビティに参加して頂きました。中には未経験のスポーツもありましたが、指導者とボランティアにより構成されたグループリーダーたちにより、子どもたちは心からスポーツを楽しんでいました。



■FIGURE SKATING CLINIC FOR KIDS WITH FRIENDS ON ICE

参加人数: 12,067名 協力団体等: プーマジャパン株

国際試合で活躍しオリンピックのメダリストでもある荒川静香さんと高橋大輔さんと触れ合う機会を提供し、子どもたちのスポーツへの興味を高め、豊かな心と健康な体を作るきっかけをつくることを目的とし、フィギュアスケート教室を開催致しました。

事前公募で集まった参加者29名が弊財団の賛同者である荒川静香さん、高橋大輔さん、加えて鈴木明子さん、小塙崇彦さん及びインストラクター2名と楽しくスケート教室を行いました。子どもたちはトップスケーターの模範演技に拍手をしたり、自らうまくなりたいとその場で習った技術を一生懸命練習していました。



スポーツ普及振興に対する助成



■JBA バスケキッズフェスティバル

参加人数: 2,487名 協力団体等: (公財) 日本バスケットボール協会、ニチバン株、株明治、ゼビオグループ

公益財団法人日本バスケットボール協会 (JBA) とエグゼクティブパートナーのゼビオグループとの協働事業として、「NICHIBAN presents JBAバスケキッズフェスティバル」が開催されました。バスケットボールの楽しさを一人でも多くの子どもたちに伝えるため、元日本代表選手の指導のもと、JBAオリジナルカリキュラムでのバスケットボール教室が全国47都道府県で実施されます。また、子どもたちをサポートする保護者や地域の指導者・審判を対象とした講習会も行われます。

■立命館大学スポーツ健康科学部と学術交流協定締結

参加人数: 4,060名

2012年6月、立命館大学スポーツ健康科学部と当財団は学術交流・協定に関する協定を締結いたしました。

スポーツに関わる社会貢献活動や相互の学術交流・協力の取り組みを通じて、健康的な社会の創造に寄与してまいります。

最初のステップとして、「スポーツビジネスの展開と公共性」をテーマに、USF特別協力講座を開講しました。

